

【各講義の内容と学習目標】

日程	時間	単元	講師	手法	単元の概要	学習目標
10月26日(木)	1・2限目 9:30～12:15 (うち休憩15分)	防災行政	川上 一郎 (内閣府)	座	(全体概要) 防災・危機管理の基本的な考え方や防災活動の基礎的な知識を学ぶ。	・防災・危機管理の基本的な考え方、自治体防災活動の概要を説明できる。
			高橋 信博 (内閣府)		(災害法体系) 防災活動全体に関する基本的な法律を学ぶ。	・防災活動に関連する法令の概要を説明できる。
			佐野 正 (内閣府)		(防災計画) 防災計画の全体像を学ぶ。	・防災計画（BCPと受援体制を含む）の概要について説明できる。
	3限目 13:15～14:30	地域の災害特性	大洲 光知夫 (福井地方気象台)	座	地域の災害特性と想定される被害状況を学ぶ。	・地域の災害特性と想定される被害の概要について説明できる。
	4・5限目 14:45～17:30 (うち休憩15分)	災害対応過程と態度を学ぶ	竹本 加良子 (サイエンスクラフト)	演	災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学ぶ。	・災害発生前後に、必要な行政の対応の流れを、具体的に説明できる。
10月27日(金)	1限目 9:30～10:45	警報避難の枠組み	大方 陽平 (内閣府)	座	警報避難対策の流れと内容について、「避難勧告等に関するガイドライン」を中心に全体像を学ぶ。	・警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れについて説明できる。
	2限目 11:00～12:15	被災者支援の枠組み	山本 晋吾 (人と防災未来センター)	座	被災者支援対策について、災害救助法との適用・運用を中心に学ぶ。	・災害時における被災者支援の一つである災害救助法の概要を説明できる。
	3限目 13:15～14:30	交通確保・物資物流 広域応援の枠組み	松永 正大 (元全国物流ネットワーク協会)	座	交通確保と物資物流、広域応援対策の流れと内容について、事例とともに、全体像を学ぶ。	・交通確保と物資物流の概要を説明できる。 ・広域応援の実施の流れについて説明できる。
	4限目 14:45～16:00	自助・共助の取り組み促進	田村 豊一 (内閣府)	座	住民等による自助・共助の取組の促進について、地区防災計画やボランティアなど様々な手法を学ぶ。	・自助、共助の取組み（ボランティアやNPOへの対応を含む）を説明できる
	5限目 16:15～17:30	全体討論・閉講	竹本 加良子 (サイエンスクラフト)	演	防災力アップのため、災害対応の基本について学んだことを、受講者が担当する業務にどのように反映させるのかを考える。	・研修受講の目的を再認識する。 ・研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・研修を活かして次につなげることを認識する。